

など日より（広報紙）」を年 12 回、事業団広報誌「つばさ」を年 1 回発行し、利用者の確保に努めている。

(ウ) 身体障害者の交流の促進及びレクリエーションのための施設の提供に関すること

区分	会議室	運動広場	多目的ホール
件数	1 件	45件	4 件

イ 施設維持管理業務等

(ア) 建物・設備等の保守管理業務

- ・第三者委託による保守管理に加え、日頃から職員が施設内点検を行っている。
- ・定期清掃年 4 回に加え、職員による環境整備を年 12 回実施している。
- ・老朽化等に伴う設備修繕や安全対策として修繕を随時実施している。

(イ) 危機管理、防災対策

- ・事故防止対策委員会において、ヒヤリハット事例の検証及び環境要因等の改善を行っている。
- ・安否コールシステムによる非常時の連絡体制を確保している。
- ・定期的な訓練を実施している（総合防災訓練 9 月、11 月、3 月、宿泊型防災訓練 7 月、11 月）。
- ・送迎ルート of ヒヤリハットマップを整備し、事故の防止に努めている。
- ・天候警報発令時における、事業実施ルールを利用者に周知している。

【検証・分析等】

- ・各種事業、施設管理業務等が適切に実施されている。
- ・障害者福祉団体等への事業運営に協力するとともに、地域福祉活動として駒越地区企画委員会、小学生福祉学級の運営、地区レクリエーション大会の運営協力等を行っており、評価できる。

【確認結果】

○：協定書等の内容が適正に履行されている。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）

【具体的な意見・要望の内容と対応状況】

意見等：講座の開始時間を守らない人が気になる。

対応：開始時間は 10 時からであり 10 分前に集合していただきたいこと、交通事情で開始時間に間に合わない方もいるため理解していただきたいことを講座開始前に利用者に対し改めて依頼した。

【確認結果】

○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて作業中である。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 利用者満足度調査

利用者サービス向上のため、利用者に対しアンケート調査を実施した。

【調査結果】

回答者総数：84件。11問の質問に対し「はい」と回答した割合：89.2%

【検証・分析等】

利用者に対しての質の高いサービスが提供されていると評価できる。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

(2) 市民アンケート

【確認結果】

－：未実施

(3) その他の調査

【確認結果】

－：未実施

4 指定管理者の経理状況の評価

【収支状況】

指定管理業務の収支状況については、適正に執行されている。

【検証・分析等】

指定管理業務の収支状況については、概ね予算どおり執行されており良好である。。

【確認結果】

○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。

5 総合的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

【検証・分析等】

公共交通機関や自力での外出が困難な住宅の障害者に対し送迎を行うなど、より参加しやすい体制を整え事業を行うとともに、利用者から要望のある単発教室開催を増やすなど、魅力ある事業運営に努めている。

施設の保守・点検等必要な維持管理が適宜なされており、計画的な修繕が実施されている。

財政運営については、概ね予算のとおり執行となり健全な状態である。

利用者満足度調査についても、良好な結果が得られている。

適切な事業運営により、昨年度と比較し開催数、利用者が増加した。今後も、各種広報の実施、関係機関への働きかけ、利用者のニーズに合ったサービス提供など新規利用者の獲得に努めていただきたい。

【評価結果】

○：良好な管理運営であった。